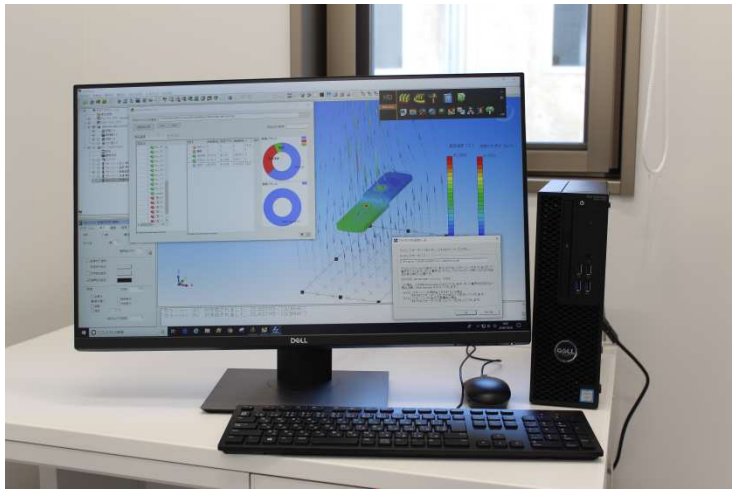
工業総合研究所所有装置

名称	熱流体解析システム	メーカ	株式会社 ソフトウェアクレイドル	型式	熱流体解析（熱設計PAC®）	取得	H30
概要	入力した評価用モデルに対して、加熱または冷却した場合に、どのようにモデルの温度分布が変化するかシミュレーションできます。						
応用事例	・CPU使用による熱分布評価　・基材上に発熱体を載せたモデルの表面・周囲空間の熱分布 ・プリント基板上での経過時間に対する部品からの熱伝搬評価						
主な仕様	・物性値（密度、粘性、比熱、熱伝導率）をもとにした解析　・層流／乱流での熱流体解析が可能 ・熱境界での熱伝搬を解析可能　・屋内モデルでの熱流体解析が可能　・使用可能端末：１台						
解析方法	評価用の3Dモデルを作成し、各パーツ毎に素材を設定した後に条件を設定して解析を開始します。						
出力形態	画面に表示、評価結果（チャートビュー：CSVファイル形式他）、画像（BMP形式他）						
試料等の制約	解析したい評価用モデルの形状が複雑な場合、より簡略化した形状にして評価する必要がある場合があります。 まずは、お気軽にご相談ください。						
使用料 手数料	機器貸出：1時間まで4,000円、2時間目以降1時間までごとに830円						

お問い合わせ　工業総合研究所　技術支援部
TEL：017-728-0900, FAX：017-728-0903　e-mail：kou_souken@aomori-itc.or.jp

〇本設備はグローバル・ベンチャー・エコシステム連携加速化事業費補助金により導入されました。